

◆◆共同プレスリリース◆◆

令和4(2022)年11月30日

岡山大学附属図書館所蔵資料「池田家文庫」 の一部を高精細デジタル画像でオンライン公開 ＝とりかえばや物語、装束絵図本など62点＝

概要

国文学研究資料館（以下、「国文研」）と岡山大学附属図書館は、岡山大学附属図書館が所蔵する古典籍（江戸時代以前の本）の一部62点の高精細デジタル化に取り組み、令和4（2022）年11月28日（月）に公開しました。

「池田家文庫」は、初代岡山藩主池田光政（新太郎）が寛永9（1632）年に鳥取から岡山城に入部して以来明治4（1871）年の廃藩置県に至るまでの約240年の備前藩藩政資料及び池田侯爵家襲蔵の図書類で、藩政資料68,083点、和書4,166部（22,117点）、漢籍653部（10,420冊）の総称です。

明治以後、岡山市内山下の池田元侯爵家の倉庫に保管されていましたが、昭和20（1945）年6月29日の岡山空襲のおり、池田邸や後楽園園内の建物の大半も焼失しました。幸運にも倉庫は免れ、戦後、池田家の文書の破損・紛失を恐れた「岡山総合大学設立期成会」の副会長であった谷口久吉氏や伊原木貞秀氏（池田家財政顧問、当時天満屋社長）の斡旋により、「岡山総合大学設立期成会」が買取、岡山大学に寄贈されたものです。その後、昭和34年に明治以降の池田家の冠婚葬祭等家政に関するものが林原一郎氏の厚志により寄贈されました。



『とりかへはや（とりかえばや）』

12世紀頃までに成立した『とりかえばや物語』は女として育てられた男君と男として育てられた女君の兄妹が宮廷を舞台に活躍する物語
池田家文庫本は江戸時代初期の写本とされる。

国文研は、岡山大学附属図書館が所蔵する種々の古典籍をデジタル化し、「新日本古典籍総合データベース」により順次公開してまいります。
(<https://kotenseki.nijl.ac.jp/>)

本件に関するお問い合わせ先

国文学研究資料館
古典籍共同研究事業センター事務室 管理係
E-mail: cijinfo@nijl.ac.jp
TEL: 050-5533-2988 / FAX: 042-526-8883
<https://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/>

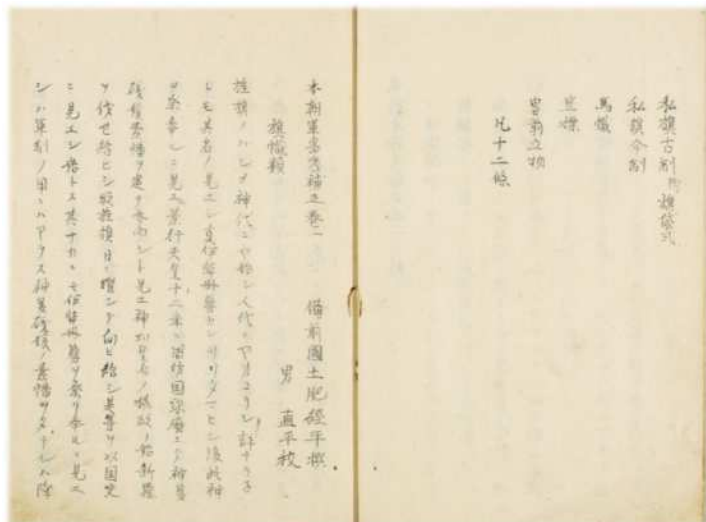
岡山大学附属図書館
調査相談グループ
E-mail: FBG7322@adm.okayama-u.ac.jp
TEL 086-251-7322 / FAX 086-254-6152
<https://www.lib.okayama-u.ac.jp/>

◆◆共同プレスリリース◆◆

令和4(2022)年11月30日

公開資料のご紹介

『軍器考補正(ぐんきこうほせい)』



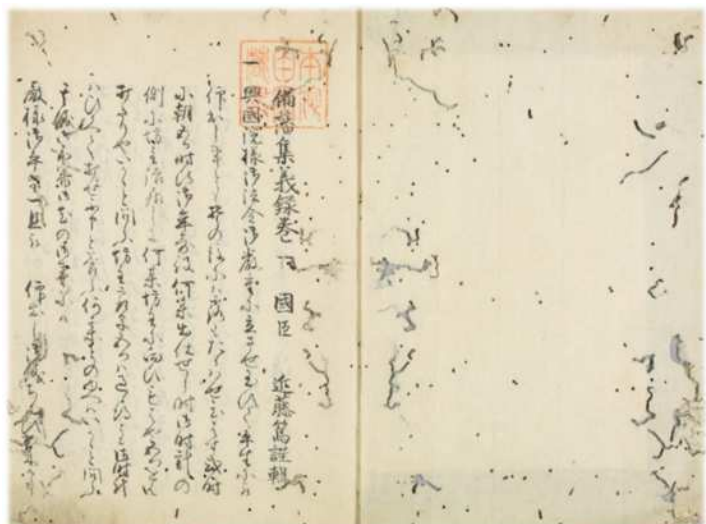
明和6(1769)年に岡山池田藩の重臣・国学者だった土肥経平(どひつねひら)が著した武具の書。そのほかにも池田文庫には経平が精力的に書写した資料が数多く収められている。

『装束絵図本(しょうぞくえずほん)』



冠から始まり、袍・袴などの宮中装束や付帯品を彩色図で解説した書

『備藩集義録(びはんしゅうぎろく)』



池田光政をはじめとした歴代藩主などの事績・言行を集め編纂した資料。編者は、備前岡山藩の藩校教授をつとめた近藤西涯(近藤篤)

公開サイト：新日本古典籍総合データベース：

<https://kotenseki.nijl.ac.jp>

岡山大学附属図書館所蔵の公開作品リストはこちらから

<https://kotenseki.nijl.ac.jp/page/list-okau.html>

◆◇共同プレスリリース◆◇

令和4(2022)年11月30日

岡山大学附属図書館および国文学研究資料館のご紹介



岡山大学は今から約70年前、幕末の岡山藩医学館をはじめとする歴史ある高等教育機関群によって総合大学として創立され、現在では、10学部8研究科4研究所、大学病院そして附属学校園という規模を有し、岡山市中心部の緑豊かな広大なキャンパスに、約2万人の学生、留学生、教職員が日々研鑽を積んでいます。

附属図書館は、中央図書館（津島キャンパス）、鹿田分館（鹿田キャンパス）、資源植物科学研究所分館（倉敷キャンパス）の3館で構成されており、約200万冊規模の蔵書を有しています。サービスはそれぞれのキャンパスや大学の枠を越え、地域や他の教育・研究機関等に広く展開されています。市民に対するサービスとしては、生涯学習を直接支援する資料閲覧等のほか、藩政史料を中心とした展示会なども行うほか、ウェブサイトを基軸とした電子図書館サービスについては、学内出版物や所蔵絵図類のデジタル化、教員研究成果の発信（学術成果リポジトリ）など、機能強化に向けて内容の充実を図っています。

【岡山大学 ホームページ】

<https://www.okayama-u.ac.jp/>

【岡山大学附属図書館 ホームページ】

<https://www.lib.okayama-u.ac.jp/>



国文学研究資料館は、国内各地の日本文学とその関連資料を大規模に集積し、日本文学をはじめとする様々な分野の研究者の利用に供するとともに、それらに基づく先進的な共同研究を推進する日本文学の基盤的な総合研究機関です。

平成26(2014)年度からは、人文系では初の大規模学術フロンティア促進事業「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」がスタートしており、国文研が中心となって国内外の大学等と連携し、日本語の歴史的典籍のデジタル化と、国際共同研究ネットワークの構築を推進しています。

【国文学研究資料館 ホームページ】

<https://www.nijl.ac.jp/>

【日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画】

<https://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/>